

平成28年度 大好評!「わが家のすこやか日記」

泣いたり、笑ったり、時には怒ったりと子育ては日々ドラマの連続です。「わが家のすこやか日記」では、家族のふれあいや子育てに関するエピソード等、子どもから大人まで様々な世代の方から昨年お寄せいただいた作品のうち、優秀作品11作品を紹介いたします。(学年は受賞時)

いもうとのヒーローになるで賞

ぼくのいもうと

岡山市立高島保育園 古田 誠一郎

ぼくのいもうとが生まれたよ。おてもあしもすっこちいさいけど、ぼくがゆびをだすとギョッてにぎってくれるんだよ。ぼくはがんばってヒーローになって、いもうとをまもれるおにいちゃんになるよ!

おとうさんがだいすきで賞

わたしのおとうさん

井原市立稲倉小学校 1年 谷 理緒

わたしのおとうさんは、かいしゃにいてパソコンをしたり、こうじょうではたらいたりしています。「たおれそうだあ。」といっいえにかえってきます。そして、「げんきがでるんじゃあ。」といっ、わたしにだきついてきます。ちょびりひげがいたいけれど、げんきになれるならおもってがまんしています。おとうさんだいすき。

おかあさんと作ったハンバーグはおいしいで賞

はじめて作ったハンバーグ

総社市立総社中央小学校 2年 山谷 彩音

まい日おしごとをがんばっているお父さんに、手づくりハンバーグをお母さんといっしょに作りました。ざいりょうは、お母さんが切って、わたしが力いっばいこねて、ふわふわのハンバーグをハートの形に作ってやきました。ハンバーグができあがったころに、お父さんがかえってきて、かぞくそろって、ハンバーグをたべました。がんばって作ったハンバーグを、お父さんがえがおで「すごおしいよ。」と、よろこんでくれたのが、とてもうれしかったです。また作って、よろこぶかおが見たいです。

いつまでもきれいで賞

おしゃれなひいおばあちゃん

高梁市立松原小学校 3年 谷村 彩夏

うちのひいおばあちゃんとはとてもおしゃれな九十六才です。しょっちゅうかがみを見ています。「美白こう果があるんじゃ。」とお茶がらを顔いっばいにはって、じつくりかがみを見ています。さすがにみんなギョッとします。こんなひいおばあちゃんが私は、大好きです。長生きしてね。ひいおばあちゃん。

運動会の弁当は楽しみで賞

運動会のお弁当

勝央町立勝央北小学校 4年 末田 莉久

運動会の中でも一番楽しみなのは、家族とおじいちゃんとおばあちゃんたちといっしょに弁当を食べることです。弁当の中には、ぼくの好きな物がたくさん入っています。中身は全て手作りなので、とてもおいしくて、つかれもふきとんだ気がしました。お母さんとおばあちゃんが作ってくれた弁当の味は、一生わすれたくありません。

助け合うことは大切に賞

ぼくの家族

倉敷市立水島小学校 5年 西山 純平

ぼくの家族には、四十年間車いすの生活をしているおばあちゃんがあります。ぼくたち家族の仕事は、このおばあちゃんを助けることです。トイレに行くときは、ズボンをおろしてあげます。車にのるときは、のった後に車の後ろのドアを開け、車いすをしまします。坂があつたら、おばあちゃんの背中が低い方に向きます。とても大変ですが、おばあちゃんも大変なんだから、がんばろうといつも思っています。いつも、こうして家族はなり立ち、おたがい助け合って生活しています。今日もがんばるぞ〜。

優しい姉のようになりたいで賞

おばあさん救助

矢掛町立中川小学校 6年 波多野 七虹

ある日の夕方、父と姉が犬の散歩をしていると、おし車ごとみぞに落ちているおばあさんを遠くに見つけたそうです。すると姉は、急に走り出しておばあさんを助けあげ、おし車を起こしてあげたそうです。そして「家はどこですか?」と聞いて家までおこってあげたそうです。私は、もうすぐ中学生になるけれど姉みたいに困っている人がいると助けられるようになりたいです。

正しいことを言う父は最高で賞

私のお父さん

県立津山中学校 2年 西本 果保

私のお父さんは、めんどろな人です。家族以外でもすぐ怒るし、文句言うし、いろんな人にからみに行くし、いかついです。私の友達にもよくからみにいきます。正直やめてほしい時もあります。でも私はそんなお父さんのことが好きです。お父さんが怒ったり、文句を言う時はきちんと筋が通っててけっこう正しいことを言っています。いろんな人にからみに行くけど、お父さんは友達も多くて人気者です。家族のことをいつも考え、行動してくれる私のお父さんは最高のお父さんです。

母の言葉でがんばれるで賞

大丈夫

県立井原高等学校 2年 和田 愛加

「大丈夫だよ。ママの子だもん。」これが私の母の口ぐせです。私が部活で悩んでいる時、課題が進まない時、人間関係がうまくいかず落ち込んでいる時、必ずと言っていいほどこの言葉をかけてくれます。

私にとって母は、優しく、しかし間違えると厳しく叱ってくれ、たくさんの愛情を注いでくれる人です。そして、そんな母に憧れています。だから私は、この言葉をかけてもらえると、もう一度頑張ってみよう、と思えます。この言葉、愛情をかけてくれるママへ、ありがとう。

優しい子どもに育ったで賞

優しく育った子どもに感動

井原市立大江小学校 保護者 立間 明子

小学二年の時、子どもがくつをびしょびしょにぬらして帰ってきたことがありました。理由を聞いても「なんかぬれた。」と言うだけでした。私はいつものようによそ見をして溝にはまったのだらうと思ひ「前を向いて歩かんからよ!」と怒っていました。

その後、近所の一学年下のお母さんから電話があり、川に落としたその子の教科書をひろってあげていたことがわかりました。私はきちんと理由を聞かず怒ったことを後悔し、優しく育った子どもの心に感動しました。

気付かせてくれたこと

高梁市 藤森 沙織

その日私は仕事で、隣に住む主人の母に二歳の息子を預かってもらっていました。帰宅するなり、「私はとても感動した!」と母。聞くと、なかなか昼寝をしない息子の横で寝たふりをしていると、息子が母に布団をかけてくれたとのこと。感動をかみしめている母の横で私は猛反省です。

実はすでに息子から布団をかけてもらったことのある私。保育園で覚えたんだらう、程度にしか思っていなかったからです。

小さな成長に感動し気付かせてくれる母と、そんな家族に囲まれて育っている息子。感謝の気持ちを持ち続けたいと思ひました。

小さな成長に感動したで賞